

特別展 昆虫 MANIAC

マニアックって？

いろいろな昆虫がいるというのはみんな知っているよね。
でも、ホントに昆虫が好きな人しか知らない虫って
「マニアックな虫」じゃないかな？
それから、みんなが名前やすがたを知っている虫についても、
「ええ～っ！そんなこと知らなかった！」
と驚くような「マニアックなこと」もあるね。
それがマニアックなこと！

マニアックの扉

いろいろな昆虫の
マニアックなところを紹介するよ！

カブトムシ

カブトムシと言えばオスはりっぱなツノ、メスは小さなツノ。クワガタムシもそうだが、このようにオスとメスで大きな違いがある昆虫は多い。

ところがごくまれに、オスとメスが合体したような個体が出ることもあるのだ！



おどろき！
大きいツノがなくメスのようだが、よく見ると小さいツノはある
頭部がメスで体はオス！

冬にしか成虫がいないガ

- 冬にしか成虫が出ない「フユシャク」というガがいる。
- フユシャクは、冬のシャクガ(シャクトリムシのガ)の意味。
- フユシャクのメスの翅は退化して飛べない。



標本写真/国立科学博物館

フチグロトゲエダシャク (左:メス、右:オス)
分類:チョウ目シャクガ科
主な生息地:日本・アジア東部

詳しくはコチラ ▶



<https://www.konchumaniac.jp/>

名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

芸術と科学の杜

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)
TEL:052-201-4486 FAX:052-203-0788
団体予約 TEL:052-231-9771

■休館日／毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)、11/25は特別開館
毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)
年末年始 12/29～1/3
12/2、3/13は臨時休館
※上記以外の休館日については当館のウェブサイトをご確認ください。

■観覧時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■観覧料(下記の特別展は【昆虫 MANIAC】です。)

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ	特別展と展示室とプラネタリウム	特別展と展示室
一般	800円	400円	2,200円	1,800円
高校生・大学生	500円	200円	1,300円	1,000円
中学生以下	無 料		500円	500円

※高校生・大学生は学生証が必要です。※未就学児は無料です。

■科学館公式ウェブサイト
<https://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



■交通のご案内

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、4・5番出口から南へ徒歩約5分
市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分
名鉄バス「白川公園前」下車北へ徒歩5分

名古屋市科学館 イベント情報誌

アサラスコウブ

科学館マスコットキャラクター

アサラ

- ストロ[ASTRO]宇宙
- サイエンス[SCIENCE]科学
- イフ[LIFE]生命



特別展 昆虫 MANIAC

2025 11/8(土)～2026 2/1(日)

クセ すご昆虫たちの競演！

2025
秋・冬号
No.441

- 教室やプラネタリウムなど
- 科学館行事予定表
- 桜台高等学校ファッション文化科特別コラボ展示「未来のファッションと科学」
- 企画展「SLを感じよう！」
- 特別展「昆虫 MANIAC」

名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

芸術と科学の杜

名古屋市科学館

※写真は大阪会場での様子。

Special Exhibition
INSECTS

■ものづくり工房

(午後2時～午後4時)
身のまわりのものを使った簡単な科学工作です。

理工館3階 創造のひろば

■ものづくり教室

(午後2時～午後4時)
科学原理を利用した科学工作です。
整理券必要
※整理券は午後1時30分から理工館3階「創造のひろば」で配布します。

生命館6階 学習室

■地球工房

(土曜日：午後1時～午後4時)
(日曜日・祝日：午前11時～午後4時)
鉱物や化石など、天然の素材を利用したものづくりができます。
※なお、連休期間の開催時間を変更する場合があります。

生命館2階

■ロボット教室(事前申込)

(午前10時～午後4時)
自律型サッカーロボットの製作やプログラミングなどを行います。

生命館6階 実験室

■ロボット工房

(午前10時～午後4時)
製作した自律型サッカーロボットのプログラムの改良などを行います。
※ロボット教室参加者のみ

理工館3階 創造のひろば

プラネタリウム プラネタリウム

■一般投影(約50分)

今夜の星の探し方から、その時々天文現象、天文や宇宙の様々な話題等を、月替わりで取り上げます。一般の方向けに、専門の学芸員が生で解説します。

11月「ジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡」(10/31～11/30)

2021年に打ち上げられたジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡は、地球から150万kmも離れた地点で次々と成果を出しています。打ち上げからの経緯と美しい画像、科学成果を見てみましょう。

12月「太陽系に生命を探す」(12/3～1/6)

太陽系の中での生命探査といえば火星が思い浮かびますが、実は太陽からずっと遠く寒いはずの木星や土星付近にも生命が存在する可能性があります。大型惑星の衛星の生命探査が始まっています。

1月・3月「こいぬ座物語」(1/7～)

古代から人々は星空を見上げてあれこれ空想をふくらませ、さまざまな物語を作ってきました。凍てついた冬の夜空に、ちょっとさみしそうに輝く、こいぬ座の物語を紹介します。

※プラネタリウム休演のお知らせ
プラネタリウムは機器更新のため2026年1月20日～3月18日の期間、休演します。詳しくは当館ウェブサイトでお知らせします。

■ファミリーアワー(約50分)

幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてプラネタリウムをご覧になるという方にもおすすめです。

● ～3/22
● 3/24～

『太陽系アドベンチャー』
『わくわく！うちゅう旅行』

■夜間投影(事前申込) 午後6時30分～午後7時30分

※高校生以上限定です。

天文イベント

■市民観望会(事前申込)

11月～3月：午後6時15分～午後8時30分

プラネタリウムでの講座の後、口径80センチの大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、観望条件のよい天体を観望します。

■屋間の星をみる会(申込不要・入館者対象)

午前11時～午後2時

天文台の口径80センチの大望遠鏡で屋間にみえる星を観望します。
曇天・雨天の場合は天文台公開となります。

■オンライン市民観望会(申込・参加費不要)

11月25日(火)：午後6時30分～午後7時「土星」
3月3日(火)：午後7時15分～午後9時15分「皆既月食」

教室・講座など

■名古屋シドニー姉妹都市連携45周年記念事業「名古屋×シドニー サイエンスコラボフェス」

10/1～11/30は、名古屋シドニー姉妹都市連携45周年を祝って、館内いろんな場所で関連展示や関連イベントが盛りだくさん。

■かがくゼミナール

専門家によるお話や実験・実習の講座です。

■ノーベル賞からみる最新研究講演会

今年のノーベル賞(科学3賞)の受賞研究とその関連研究を専門家が解説します。

■エコパルなごや出張ワークショップ

不用になったチラシがカラフルなペーパービーズになります。それを使ってプレスレットを作ります。

■名古屋市立大学サイエンスパートナーシップイベント

名古屋市立大学の理系教員と名古屋市科学館の学芸員が「自然科学」の魅力をお伝えします。(対象:中高生とその保護者)

■古川為三郎サイエンス講演会

『ソウの時間ネズミの時間』で有名な本川達雄先生による講演会です。

■高校生のための科学の日

高校生が研究の成果を発表する「高校生による科学の広場」や「出張!名大博物館」、「未来のファッションと科学」を実施します。

■坂田・早川記念レクチャー

電波天文学の研究者をお招きし、ご自身の研究についてお話しいただきます。

※事前申込方法等の詳細については
科学館公式ウェブサイトをご覧ください。

「未来のファッションと科学」

高校生が「科学」から考え創りあげた服飾作品を展示します。

■2026年1月24日(土)～2月1日(日)

■名古屋市科学館 生命館1階 休憩室

表内の00は日にちを表します。

	2025 11月	12月	2026 1月	2月	3月	
土曜日・日曜日 の科学館	ものづくり工房 ものづくり教室	13 20	10 17 24 31	7 14 21 28	7 14 21	
	土曜日 日曜日・祝日	15	17	21		
	地球工房	1 22	6 13 20	10 17	7 21	7 14 21
	ロボット工房 ロボット教室	2 3 23 24	7 14 21	11 12 18	8 22 23	8 15 20 22
プラネタリウム	一般投影	ジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡	3 太陽系に生命を探す	6 7 こいぬ座物語		
	ファミリーアワー		太陽系アドベンチャー			
市民観望会	土星と月をみる会	25 オンライン市民観望会「土星」	14 土星と土星をみる会		3 21 オンライン市民観望会「皆既月食」	
	昼間の星をみる会	8 23	7 20	11 25	7 22	7
教室・講座等	名古屋シドニー姉妹都市連携45周年記念事業「名古屋×シドニーサイエンスコラボフェス」	7 ノーベル賞からみる最新研究講演会	10 古川為三郎サイエンス講演会	1 坂田・早川記念レクチャー		
	かがくゼミナール	14 エコパルなごや出張ワークショップ	25 高校生のための科学の日	8 かがくゼミナール		
特別展・企画展	特別展「昆虫 MANIAC」	1 企画展「SLを感じよう!」	14 特別展「大絶滅展」(仮)			

★行事の中止または、内容と日程を変更する場合があります。

企画展

SLを感じよう!

2026.2.14(土)
▶ 2026.3.1(日)

2025年春号のアサラスコープでお伝えさせていただきましたが、2026年春B6形蒸気機関車展示施設がオープンします。B6形蒸気機関車が調査のため科学館を離れていましたが、10年ぶりに帰ってきます。この時には、動輪が音を立てて回転する迫力ある姿をご覧ください。

SLが走る姿は、シュシュポッポと大きな音を出し、大変迫力があります。この企画展ではそのようなSLをたっぷりご覧ください。全国11ヵ所の動態保存SLの動画を大画面でご覧いただき、SLを楽しんでください。

また、B6形蒸気機関車の設計者リチャード・フランシス・トレヴィシックや製図を行った太田吉松の活動も紹介します。

SL冬の湿原号を牽引した蒸気機関車